



### 旭 日単光章を受章されました

元有明町長の宮路昭蔵さんが地方自治功労者として「旭日単光章」を受章されました。

宮路さんは、昭和62年4月から平成7年4月まで2期8年間、有明町長を務められました。町政の最高責任者として、町の交通基盤や農業基盤の整備・充実及び住民福祉の向上等に尽力し、町勢発展に大きく貢献されたことが評価され、今回の受章となりました。



### 交 交通安全を守る活動を表彰

野尻トミさんと田中郁子さんが県交通安全母の会活動功労者表彰を受けました。

12月21日、市長室において表彰の伝達式が行われました。野尻さんは平成12年、田中さんは平成17年から交通安全母の会の活動に参加され、「交通安全は、家庭から」を合言葉に、活動されてきました。お二人とも数々のボランティア団体に所属され、各方面でご活躍されています。

### 消 消防出初式が開催されました

市民の安全を守る消防団員が一同に会し、平成28年消防出初式が開催されました。

1月6日、市文化会館において消防出初式が開催されました。オープニングでは山重小学校少年消防クラブと女性消防隊が規律訓練を披露しました。式では日本消防協会会長表彰等の伝達、来賓から祝辞が贈られました。(山重小学校少年消防クラブの法被と帽子は宝くじ助成金を活用し購入しました。)



### 剣 道大会が盛大に開催

志布志武道館創立20周年記念少年剣道大会が開催され170チーム約800人の少年剣士が参加しました。

12月23日、志布志運動公園体育館において同大会が開催され、指導者、保護者、地元高校生などもスタッフとして多数参加しました。九州各地から参加した少年剣士が剣技を競い、志布志武道館は中学校女子の部で優勝、幼児の部、小学校低学年の部、小学校高学年の部で準優勝と好成績を収めました。



新橋校区鬼火焚き

### 鬼 火たきで無病息災を祈願

松山町新橋、泰野校区で鬼火たきが行われ今年1年の無病息災を祈願しました。

1月9日、新橋地区で鬼火たきが行われました。小学生の大声コンテストや城南保育園の園児によるお遊戯、抽選会や温かいぜんざいの振る舞い等がありました。鬼火で焼いた餅を食べると1年間病気をしなと言われ、参加者は竹の先に刺した餅を残り火で焼いて食べ、無病息災を祈願しました。

1月10日、泰野地区で鬼火たきが行われました。年男年女でもある泰野小学校の6年生が、冬休みから準備してきた将来の夢や今年の抱負の発表や、温かい手打ちそばの振る舞いなどが行われました。写真上：鬼火で餅を焼く参加者。(新橋校区)写真下：パーンと大きな音を立てて燃え上がる竹のやぐら。(泰野校区)



泰野校区鬼火焚き



### 消 防車の寄贈を受けました

一般社団法人日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽四輪駆動消防車の寄贈がありました。

12月25日、市役所において受納式が行われ、同協会から鍵と目録が贈られました。同協会は、社会貢献、防災事業の一環として、地域における防災力の強化・拡充に貢献するため、全国の市区町村に毎年消防自動車を寄贈しています。消防車は志布志方面隊安楽分団に配備されました。

### B &G 志布志海洋クラブ体験学習

水陸両用車いす「チェアボート」の体験試乗会にクラブ員4名が参加しました。

12月27日、日置市で障害者支援施設「ふるさと学園」の入所者と「チェアボート」試乗体験会に参加しました。チェアボートは体の不自由な人や高齢者が楽しむことができる水陸両用車いすです。入所者の介助体験を通じて年齢や障がいの有無を問わず、お互いが支え合う大切さを学習しました。

